

令和7年度 事業計画書

社会福祉法人 川福会

目 次

I. 令和7年度事業計画

法 人	1
-----	---

II. 令和6年度事業計画（各拠点）

特別養護老人ホーム福寿苑	4
特別養護老人ホームみのわの里	10
特別養護老人ホーム布市福寿苑・真寿庵	18
介護老人保健施設 枚岡の里	26
介護老人保健施設 長田の里	30
ケアハウスひらおか	37
ケアハウス喜里川	40
小規模多機能ホームごりょうの家	44
介護老人保健施設 すいれん	48

I. 令和7年度 法人事業計画

1. ガバナンス強化の継続

(1) 理事長権限委任の検討

令和6年4月16日付で専決規程を廃止、新たに理事長権限委任規程を策定し、管理職に理事長権限のさらなる委任を行いました。法人運営を円滑化することを目的に、あらためて理事長権限の委任について見直し、委任範囲の拡大を検討します。

(2) 法人のルール・基準の整備・職員への浸透

事業運営に関する種々の管理方法や事務手続き等について、令和7年度も実態把握を行い、必要に応じて統一していきます。

各事業の運営規程、重要事項説明書の整理し、法人における統一を進めます。

(3) 会計監査人監査・内部監査の実施、是正

会計監査人による会計監査の実施により指摘された事項について改善し、適切な会計処理を行います。

また、法人内部監査を継続し、介護保険制度における基準等遵守、労務管理の実態把握や人員配置、記録整備状況等の確認を行い、法人の適正な運営を推進します。

経営基盤の安定

(1) 事業統廃合の検討

小規模多機能型居宅介護ごりょうの家、みのわの里訪問介護の事業継続の可否について検討します。

(2) 経費削減による支出改善

令和7年度も商品の統一、契約の見直し、業者変更等の経費削減施策を引き続き検討・実施することで、支出改善に取り組みます。

(3) 生産性向上に対する取り組みの継続

生産性向上を図るための課題認識を職員と共有し、業務効率化のための環境整備・業務改善に継続して取り組みます。

3. 法人組織風土の改善

(1) 虐待・不適切介護根絶の対応継続・改善

令和6年度に実施した利用者満足度アンケート・不適切介護アンケートの結果に基づき、各施設の組織風土の改善を推進します。

(2) ハラスメント防止対策の進捗管理・実態把握・改善

令和6年度に実施した職員へのハラスメントアンケートの結果に基づき、各施設の組織風土の改善を推進します。

(3) 第三者評価の再受審

令和6年度に特別養護老人ホームみのわの里で受審、また当該受診結果に基づき、介護老人保健施設枚岡の里・長田の里・すいれんで自己評価を実施しました。

令和7年度では、特別養護老人ホーム福寿苑・布市福寿苑で第三者評価を受審し、令和6年度の実施施設と併せて法人然としての改善計画を策定し、より適切な施設運営管理、利用者処遇の向上につなげていきます。

4. 職員採用・育成・定着の取り組み

(1) 次世代の経営層・管理職の育成

次世代の経営層・管理職候補に、施設運営管理、財務管理能力を向上させるため、研修参加や出向制度の活用により経験を積ませることで人材育成を行っていきます。

また、現任管理職の育成を目的として、今まで経験したことのない事業所への異動を行い、新たな経験を積ませることで人材育成を行っていきます。

(2) 人事考課のありかた検討

不適切介護の根絶、労務管理の徹底等、職員が改善すべき点を人事考課項目としたうえで人事考課を継続してきましたが、介護人材を確保・定着させるために、「仕事やメンタル面のサポート面談」「キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談・面談」についても更なる充実を図るため、今後の人事考課のありかたについて検討します。

(3) 職員採用における新たなシステム構築の運用と情報発信の実施

令和6年度に法人独自の日雇雇用システムとして構築した登録型介護士の運用をさらに推進するとともに、特定技能等の外国人採用も引き続き取り組むことで、人材確保に注力していきます。

また、SNSの充実、広報活動や近隣の高校や大学との交流など地域に向けた訴求活動に取り組めます。

5. 安心、安全への取り組み

(1) 事業継続マネジメントの確立

災害・感染BCPについて各事業所において義務化された委員会の開催、研修、訓練を計画的に実施し適宜見直しを行うとともに災害時の訓練の実施に当たっては地域住民の参加が得られるよう努め、自然災害と感染症に対するリスクを最小化することを想定した事業継続マネジメントの確立に取り組みます。

(2) 地域公益活動の推進

これまで実施してきた地域公益活動について、必要に応じて見直しや改善を実施しながら地域の公益的な取り組みを継続していきます。

特別養護老人ホーム 福寿苑 事業計画

【1】運営方針

- ①法人理念や行動指針の周知の為、前年度参加した理念研修プログラムを参考に法人理念の理解と振り返りの機会を設け、理念を理解し実行する機会を設けて行きます。
- ②システム化された年間研修は継続し、個別研修プログラムに基づく研修を受講する機会を確保します。研修受講後は習得状況にあわせ、伝達研修のスキル等を身に付け、教育や指導のできる職員を育成して参ります。
- ③共生社会の実現を推進するための認知症基本法の理念を軸として、ご利用者の意向を尊重し、各ニーズに対応した良質なサービス提供を実施して参ります。
- ④単発バイト求人を昨年度より導入し、一部は直接雇用に転換ができていますから、今後も人材確保への取り組みを継続して参ります。
- ⑤地域福祉の拠点として医療機関や介護サービス事業所等と連携し、社会貢献、福祉活動、教育活動の機会を設けるなど共生社会の実現に向けて活動をして行きます。

【2】各事業の目標

	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
拠点全体	—	71.2%	24.2%	6.8%	△2.2
特別養護老人ホーム	97.5%	74.0%	29.8%	8.2%	△12.0%
短期入所生活介護	98.5%	54.0%	19.2%	0.3%	26.5%
通所介護	73.0%	67.0%	21.7%	12.2%	△0.9%
認知症対応型通所介護	65.0%	82.2%	16.5%	5.9%	△4.6%

		担当件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
居宅介護	延べ	2,520 件	68.5%	3.6%	1.0%	26.9%
	1人1月	42 件				
介護予防	延べ	3,078 件	39.3%	39.3%	0%	21.4%
	1人1月	51.3 件				
地域包括	教室等	開催件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
		105 件				

【3】各事業の計画

(1) 特別養護老人ホーム（短期入所事業を含む）

①定期的に多職種（管理職含む）がケアマネジメントについて意見交換を行なえる場を設け、改善が必要である課題について協議を行い、決定事項を全職員が周知し、適宜振り返りを行う事でご利用者へのサービス向上を図って行きます。

②各種加算の取得に着目し、年間利益率の向上に努めます。

認知症チームケア推進加算や生産性向上推進体制加算（Ⅱ）等、取得に向け取り組みを行い、サービスの質向上と収益の向上を一体的に達成して参ります。

(2) デイサービスセンター

①個別介護計画書を担当制とします。カンファレンスを開催して評価を行い、個別支援・自立支援の強化に繋げて参ります。

②情報発信等による積極的な営業を行い、体験利用が確実に利用に至るように努め、稼働率の向上を図って行きます。

③専門性の向上がサービスの質の向上につながると考え、研修の受講等にて各職員のスキルアップを図ります。

(3) 居宅介護支援事業所

①質の高いケアマネジメントが実施可能なよう努めて参ります。

- ・1週間に1回会議を実施し、困難事例者の情報共有を行う等、事業所全体で対応を検討致します。

- ・個別研修計画を策定し職員のスキルアップを図ります。

- ・地域包括支援センター開催の事例検討会への参加や、他法人との勉強会を開催し、ケアマネジメント力の底上げを図ります。

- ・最新の介護保険制度情報を事業所内で共有致します。

- ・業務効率を図り職員のワークライフバランスの実現を図ります。

(4) 地域包括支援センター福寿苑

①圏域の高齢者や高齢者の介護をしている家族に向けて、介護予防教室や家族介護教室などを年間計画に沿って開催して行きます。

②新たな地域課題についての取り組みが行えるよう、高齢者生活支援策検討会議メンバーと協力して参ります。

③地域包括ケアシステム構築に関して、ケアマネ研修会や多職種連携研修会等を計画して実施して参ります。た、校区民生委員会や自治会・老人クラブ等の活動に積極的に参加して行きます。

④共助まちづくりのため、定期的な「認知症サポーター養成講座」、圏域の2か所の小学校での「キッズサポーター養成講座」「高齢者疑似体験」を学校と協働して開催していきます。

毎月開催している認知症おれんじサロンも継続実施して行きます。

【4】単年度高額支出等（予算額）

ボイラー更新工事（1号機） 見積額 4,212,340円（税込）

【5】地域への公益的取り組み

①「高齢者向けサロン」の運営を継続して参ります。

また、独居や交通手段がない方などのための買い物サロンを定期に開催し社会交流ができない高齢者の見守り活動を地域と連携し活動を継続致します。

②地域の社会福祉の増進に資する人材の育成・確保に向けた取り組みとして、地域の学校での福祉に関する授業を開催し、福祉人材育成の機会となるよう活動を実施して行きます。

【6】別表

(1) 年間防災訓練計画

月	種別	内容
4	基礎訓練	新規職員を対象とした消火器の取り扱い、消火活動訓練、水消火器を使用した模擬消火訓練
5・6	BCP訓練（天災）	ライフライン停止から復旧までを想定した備蓄食の取り扱い及び廃棄物の処理方法などの訓練
9.10	BCP訓練（感染）	感染症発生拡大から蔓延抑圧までを想定したシミュレーション訓練
2	夜間総合訓練	夜間並びに日祝日等職員の少ない場合を想定した夜勤者・宿直者による通報、消火、避難訓練
3	土砂対策訓練	職員と3.4.5F入所者を中心とした土砂災害時基礎訓練

(2) 年間行事計画

特別養護老人ホーム

月	行事内容
4	苑庭お花見 2～3家族様を迎え園庭お茶会
5	2～3家族様を迎えガーデンランチ(施設の昼食を食べて頂く)
6	2～3家族様を迎え外出レク
7	2～3家族様を迎えお好み焼き調理とランチ
8	かき氷
9	秋祭り
10	枚岡祭り(太鼓台見学) ハロウィンランチメニュー
11	焼きいも
12	クリスマス会 サンタクロースパレード
1	初詣
2	鍋行事
3	お楽しみおやつ会
毎月開催	ホーム喫茶・誕生日会

デイサービスセンター

月	行事内容
4	お花見
5	おやつ作り
6	未来カフェ
7	納涼会
8	夏祭り
9	敬老祝賀会
10	室内運動会
11	焼き芋大会(未来カフェ)
12	クリスマス会
1	新年会
2	節分祭
3	ひな祭り

(3) 年間研修計画

特別養護老人ホーム

月	研修内容 (テーマ)
4	プライバシー保護・安全運転研修
5	事故発生または再発防止に関する研修
6	褥瘡予防研修
7	感染症災害に関する業務継続計画のための研修
8	身体拘束虐待防止に関する研修 感染症・食中毒の予防蔓延防止に関する研修 安全対策に関する研修
9	接遇に関する研修
10	クレーム対応研修
11	事故発生または再発防止に関する研修
12	感染症災害に関する事業継続計画のための研修
1	認知症及び認知症ケアに関する研修
2	高齢者虐待研修
3	感染症・食中毒の予防蔓延防止に関する研修
随時	BCP 研修

デイサービスセンター

月	研修内容 (テーマ)
4	個人情報 プライバシー保護
5	事故発生又は再発防止に関する研修
6	介護予防及び要介護度進行予防に関する研修
7	倫理及び法令遵守に関する研修
8	感染症・食中毒予防及び蔓延防止に関する研修
9	接遇研修
10	緊急時対応
11	身体拘束 高齢者虐待防止
12	感染症及び災害 BCP 研修
1	認知症及び認知症ケアに関する研修
2	ターミナルケアに関する研修
3	医療に関する研修

居宅介護支援事業所

月	研修内容（テーマ）
4	安全運転研修
5	ハラスメント研修
6	ターミナルケアについての研修
7	感染症及び災害に係る業務継続計画のための研修
8	身体拘束の排除・高齢者虐待防止に関する研修
9	接遇に関する研修
10	人権研修
11	高齢者虐待に関する研修
12	障がい・ヤングケアラーに関する研修
1	認知症に関する研修
2	他職種に関する研修
3	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修

地域包括支援センター福寿苑

月	研修内容（テーマ）
毎月	ジョブメドレー研修（毎月）
随時	包括内研修（4.6.9月）
その他	包括支援センター職員研修 主任介護支援専門員更新研修 各種外部研修

特別養護老人ホーム みのわの里 事業計画

【1】運営方針

- ①職員一人一人が法人理念を理解し、自覚によってその理念の基に行動することができ、その結果、ご利用者及びそのご家族・地域の皆様等にとってなくてはならない存在となるように努めます。
- ②地震や台風・大雨等の災害発生時、BCP（事業継続計画）に基づいて職員が取るべき行動が落ち着いてスムーズにできるよう努めます。
また、災害が発生した場合においてもご利用者の安全な生活の維持と事業の継続に向け取り組んで参ります。
福祉避難所として地域の方に向け日頃から非常時の備えを整えます。
様々な感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・ノロウイルス等）に対して適切な感染予防対策を講じ、ご利用者・職員等の安全を守ると共に、行政機関・医療機関との連携により感染拡大防止に努めます。
- ③住み慣れた地域の身近な社会資源（施設）として、地域の課題を抽出できる取り組みを行い、地域社会に貢献できる社会資源（施設）を目指します。
- ④職員の働きやすい職場環境の構築に向けて、人材確保への取り組み・生産性の向上（業務効率）等の推進を行い、職員の業務負担軽減と風通しの良い環境作りに努めます。

【2】各事業の目標

	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
拠点全体	—	67.3%	22.8%	3.5%	6.4%
特別養護老人ホーム	95.0%	59.4%	29.6%	4.0%	7.0%
短期入所生活介護	90.0%	53.6%	21.5%	4.7%	20.2%
通所介護	77.0%	64.3%	14.7%	5.0%	16.0%
認知症対応型通所介護	65.0%	75.7%	14.5%	2.5%	7.3%

		担当件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
訪問入浴	延べ	825 件	131.7%	7.0%	0.8%	△39.5%
	1 日	3.2 件				
訪問介護 介護保険	延べ	10,424 件	115.1%	4.9%	0.7%	△20.7%
	1 人 1 日	3.4 件				
訪問介護 障害福祉	延べ	3,777 件	71.6%	4.2%	0.4%	23.8%
	1 人 1 日	2.3 件				

※訪問入浴の訪問件数は年間延べ利用者数と1日あたりの訪問件数

※訪問介護（介護保険）の訪問件数は年間延べ利用者数と職員常勤1の1日当たりの訪問件数

※訪問介護（障害福祉）の訪問件数は年間延べ利用者数と職員常勤1の1日当たりの訪問時間

		担当件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
居宅介護	延べ	3,148件	79.0%	3.6%	0.8%	16.6%
	1人1月	43件				
介護予防	延べ	2,448件	60.0%	41.6%	0%	△1.6%
	1人1月	40件				

		開催件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
地域包括	教室等	62件	99.4%	6.6%	4.4%	△10.4%

【3】各事業の計画

（1）特別養護老人ホーム（短期入所事業を含む）

- ①ご利用者の尊厳を保つため人権についてより理解を深め、充実した生活が送れるように努めます。
- ②協力病院及び協力診療所との連携を強化し、病状が急変した場合の受け入れ体制の確保並びに、治療後の迅速な再入所（退院）の調整に努めます。
- ③ご利用者に季節感・楽しい・美味しいと感じてもらえる食事の提供、1人ひとりの状態に応じた栄養管理を行いQOLの向上を目指します。
また、ブログを通じて食事に関する情報を発信します。

（2）短期入所生活介護

- ①ご利用者、ご家族の要望に応えるため、機能訓練を実施し住み慣れた地域での自立した在宅生活が継続できるよう支援します。

（3）デイサービスセンター

- ①3M「ムリ・ムダ・ムラ」削減・3S活動（整理、整頓、清掃）取り組む事で、サービスの質を向上、業務効率化の推進を目指します。
- ②職員のスキル向上を目指し、研修の実施・チームワークの強化等にてモチベーションアップに取り組みます。
- ③認知症対応型のご利用者が地域社会とつながる機会を提供し、心地よく過ごせる環境を整備します。

（4）訪問入浴

- ①ご利用者の状況に合わせ、柔軟にサービスを提供します。

- ・ターミナルケアのご利用者を積極的に受け入れるため、介護支援専門員や医療関係者との連携を深めるとともに、ターミナルケアの知識と理解を深めます。
- ・介護支援専門員との連携を密にし、空き曜日のスポット利用、私用や体調不良等で休まれた場合の振替や週の複数回利用の提案等を行って参ります。

②新規利用獲得の為、積極的に営業活動に取り組めます。

(5) 訪問介護

①外部研修に参加し最新の情報を学ぶと共に、事業所内での共有を行う事で事業所全体の質の向上を図ります。

②新規利用者獲得に努めます。

また、要介護者への身体介護サービスの提供を積極的に行えるよう、事業所の強みを居宅介護支援事業所に発信します。

③身体介護サービスの提供割合を全体の38%まで上昇させ、運営の安定を図ります。

④自立支援に必要な保険外サービス（自費サービス）についても積極的に提供を実施致します。

(6) 居宅介護支援事業所

①若年層の利用者支援や後期高齢者増加の現状に対し、生きがいを持てるよう重層的な生活支援が行えるように、ケアマネジメント力の向上を図ります。

- ・年間18件以上の障害福祉・医療・人権・ヤングケアラー等に関する外部研修や事例検討会に参加し伝達研修を実施します。

- ・地域の障害サービス等の社会資源を発掘し、関連機関との情報共有に努めます。

②地域の身近な社会資源として貢献するために医療機関・介護事業所・障害施設等と連携を図り関係構築を図ります。

③ICT化で業務効率を図り、働きやすい職場環境づくりを目指します。

(7) 地域包括支援センター

①生活支援コーディネーター業務の拡充を実施致します。

②新システムの機能を活用し、業務効率を上げ時間外労働の削減に努めます。

③世代間交流に参加し、高齢者の社会参加に貢献します。

④外部の研修に積極的に参加し、専門性を高め業務に還元します。

【4】単年度高額支出等（予算額）

- ・高圧受電設備改修工事 見積額 2,090,000円（税込）
- ・食器洗浄機購入 見積額 1,166,000円（税込）

【5】地域への公益的取り組み

地域の福祉機能を継続するために施設が身近な社会資源となるよう活動して参ります。

- ・地域住民の集いの場、地域課題の抽出機会として、地域サロンを年2回開催します。
- ・地域との関係性を深め、地域開催の催しの参加や施設を社会資源としての活用が継続できるように取り組みます。
- ・認知症カフェや家族介護教室を開催します。
- ・福祉の担い手となる人材育成のため実習受け入れを積極的に行います。
- ・地域住民への車椅子等の無料貸し出しを行います。
- ・地域の清掃活動を行います。

【6】別表

(1) 年間防災訓練計画

月	種別	内容
6	総合訓練	職員、入所者を対象とした通報、消火、避難総合訓練
10	夜間訓練	夜間、日祝日等職員の少ない場合を想定して、夜勤者・宿直者による通報、消火、避難訓練
12	地震訓練	大地震発生時の初動30分の行動シミュレーション訓練（BCPに基づく訓練）
2	緊急連絡訓練	緊急時、全職員への通報訓練及び緊急動員を要請する訓練

(2) 年間行事計画

特別養護老人ホーム

月	行事内容
4	おやつ行事
5	外食行事
6	スイカ祭り
7	外食行事
8	たこ焼き行事
9	敬老祝賀会
10	ハロウィン行事・だんじり見物
11	外食行事
12	クリスマス会
1	元旦祭
2	節分祭
3	外食行事
毎月開催	誕生日食
その他	・希望食（不定期） ・お寿司・天ぷら・釜飯（不定期）

デイサービスセンター

月	行事内容
4	春のイベント・花見
5	端午の節句・母の日イベント
6	室内運動会・父の日イベント
7	七夕イベント・作業療法
8	夏のイベント・夏祭り
9	お月見イベント・敬老祝賀会
10	室内運動会・だんじり見学
11	食欲の秋イベント・秋祭り
12	今年もありがとうイベント・クリスマス会
1	正月行事・書き初め
2	春一番イベント・節分祭
3	ひなまつりイベント・作業療法

(3) 年間研修計画

特別養護老人ホーム

月	研修内容 (テーマ)
4	新卒研修 (法人全体) ・ 人権研修 ・ 認知症介護基礎研修
5	接遇マナー研修 ・ 感染症及び食中毒の発生及び蔓延の防止に関する研修 ・ 看取りケア研修
6	身体拘束防止に関する研修 ・ 人権研修
7	事故予防研修 ・ コーチング研修
8	褥瘡予防研修
9	認知症介護実践者研修
10	感染症等予防対策研修 ・ 認知症介護基礎研修
11	感染症の予防及び蔓延防止について (BCP シュミレーション)
12	リスクマネジメントに関する研修
1	身体拘束 ・ 高齢者虐待 (不適切ケア) に関する研修 ・ コーチング研修
2	看取りケア研修
3	事故予防研修 ・ 褥瘡予防研修

デイサービスセンター

月	研修内容 (テーマ)
4	成年後見制度研修
5	認知症及び認知症ケアに関する研修
6	身体拘束 ・ 虐待防止に関する取り組み
7	倫理及び法令順守に関する研修
8	BCP 防災 ・ 非常災害時の対応に関する研修
9	接遇マナー (言葉遣い ・ 態度) に関する研修
10	BCP 感染症及びまん延の防止に関する研修
11	事故の発生等緊急時の対応に関する研修
12	人権研修
1	事故発生予防又はその再発防止に関する研修
2	プライバシー保護の取り組みに関する研修
3	介護予防 ・ 要介護度進行予防について
随時	入浴介助

訪問入浴

月	研修内容（テーマ）
4	成年後見制度研修
5	認知症及び認知症ケアに関する研修
6	身体拘束・虐待防止に関する取り組み
7	倫理及び法令順守に関する研修
8	BCP 防災・非常災害時の対応に関する研修
9	接遇マナー（言葉遣い・態度）に関する研修
10	BCP 感染症及びまん延の防止に関する研修
11	事故の発生等緊急時の対応に関する研修
12	人権研修
1	事故発生予防又はその再発防止に関する研修
2	プライバシー保護の取り組みに関する研修
3	介護予防・要介護度進行予防について
随時	個人に沿った研修

訪問介護

月	研修内容（テーマ）
4	接遇研修
5	認知症研修
6	高齢者虐待防止研修（身体拘束を含む）
7	プライバシーと個人情報保護
8	BCP 防災研修
9	食中毒蔓延防止研修
10	BCP 感染症研修
11	事故対応と再発防止研修（ヒヤリハット）
12	人権研修
1	緊急時対応
2	メンタルヘルス
3	倫理・法令研修
随時	人権研修・感染症予防対策研修・アンガーマネジメント研修

居宅介護支援事業所

月	研修内容（テーマ）
4	BCP 避難計画作成・勉強会
5	介護保険事業者集団指導・医療に関する勉強会・虐待研修
6	地域他法人合同事例検討会・接遇マナー研修
7	東大阪市との介護支援専門員の意見交換会・介護保険勉強会
8	難病患者在宅医療支援研修会・成年後見制度研修 東大阪市認定調査員現任研修
9	東大阪市認定調査新任研修・看取り研修
10	対人援助研修会・BCP 感染症研修
11	アンガーマネジメント研修・地域他法人合同事例検討会
12	医療と介護の連携研修会・人権研修
1	ヤングケアラー研修・認知症研修
2	事例検討会・ターミナルケア研修
3	事業所交流・研修会（福祉用具）
随時	地域合同研修会・障がい福祉研修・スーパーバイザー研修 対人援助研修・リスクマネジメント研修・災害研修

地域包括支援センター

月	研修内容（テーマ）
4	個別避難計画書作成・勉強会
5	虐待研修
6	事例検討会
7	包括支援センター担当職員研修・介護保険勉強会
8	成年後見人研修
9	包括支援センター担当職員研修・看取り研修
10	感染症研修
11	包括支援センター担当職員研修・アンガーマネジメント研修
12	人権研修
1	ヤングケアラー研修
2	包括支援センター担当職員研修・事例検討会
3	福祉用具勉強会（事業所情報交換会）

特別養護老人ホーム布市福寿苑 事業計画

【1】運営方針

- ①安定した財務基盤を構築するため、各事業の運営基準や加算算定の管理収益費用状況を分析し、既存のサービスの見直し発展に取り組みます。
- ②ご利用者による意思決定と人権を尊重したサービスを提供するため、研修への参加や人員体制の整備、福祉に求められる職員像を目指し面談や人事考課の実施を実施致します。
- ③感染症予防対策の強化や災害対策を含めた訓練等の実施を他の部署や地域の方々にも参加していただき、地域の避難場所として安心して頼っていただけるよう拠点づくりを行います。
- ④職員の業務負担の軽減のため、職員採用の推進や労務状況の適正管理による職場環境の体制作り、ICT機器等の導入により業務効率の改善を図ります。
- ⑤高齢者や地域の学生、児童、子育て世代の方々困ったときに相談しやすい拠点となるため、世代間交流や施設や学校見学会等の実施にて地域課題を抽出し、地域の方々と共に地域公益活動を実施して参ります。
- ⑥平成13年10月から開設してから23年が経過し、施設設備の老朽化が進んでいることから、修繕計画を策定して順次改修を実施致します。
また、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金等の補助金事業等に該当する項目があれば速やかに申請を行い活用して参ります。

【2】各事業の目標

	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
拠点全体	—	69.4%	25.7%	2.8%	2.1%
特別養護老人ホーム	95.0%	65.2%	30.1%	3.9%	0.8%
短期入所生活介護	88.0%	58.8%	21.3%	0.5%	19.4%
通所介護	75.0%	75.0%	18.4%	1.9%	4.7%
認知症対応型通所介護	55.0%	90.6%	17.8%	0.1%	△8.5%
グループホーム	98.0%	66.9%	24.8%	3.0%	5.3%

		担当件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
居宅介護	延べ	1,632件	96.0%	6.8%	1.2%	△4.0%
	1人1月	38.5件				
介護予防	延べ	2,684件	41.3%	46.2%	3.3%	9.2%
	1人1月	44.6件				

※担当件数は年間延べ利用者数と職員常勤1の1か月あたりの担当件数

		開催件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
地域包括	教室等	13.1	109.2%	12.1%	0.6	△21.9%

※開催件数は、介護予防教室・家族介護教室・グループ活動支援・地域ケア支援集団・認知症カフェ・認知症サポーター養成講座・生活支援コーディネーター活動（集団）の合計件数

【3】各事業の計画

（1）特別養護老人ホーム

- ①積極的な職員確保を行うと共に、離職率低下に向けての体制整備を行い、働きやすい環境づくりを目指します。また職員教育を充実し、サービスの質の向上を目指します。
- ②特養相談員と短期入所相談員の連携強化に努め、常に同じ利用提供ができるように取り組みます。
また、居宅介護支援事業所や病院等の関係機関との連携強化にも努め、円滑なベッドコントロールにより空床期間の減少に努めます。

（2）短期入所生活介護

- ①介護士、看護師、管理栄養士、機能訓練指導員、生活相談員など多職種での情報共有を強化し、より良いサービスの提供を行い、ご利用者やご家族に選んで頂けるよう努めます。

（3）通所介護

- ①ご利用者やご家族のニーズや目標に合わせて外部の療法士と連携し、個別機能訓練計画を作成実施。ご利用者の心身機能維持向上を目指します。
- ②自己啓発やO f f – J Tを計画的に取り組み、個々のスキルアップを目指し、ご利用者様への質の良いサービスを提供いたします。

（4）認知症対応型通所介護

- ①ご利用者自身が楽しみを見つけられるよう、アクティビティを充実させると共に、行事等の実施にて認知症対応型の特色を明確にし、その情報を外部へ発信いたします。
- ②地域の方々や関連機関と協力しながら信頼関係を築き、運営推進会議等にて地域のニーズ把握や情報の交換を行う事で、地域に根ざした事業所作りを致します。

（5）居宅介護支援事業所

- ①地域からの相談に対応できるよう、近隣の地域包括支援センターと連携を図り、地域のニーズに応えられるよう努めて参ります。
- ②医療機関からの退院や施設からの退所の際に、在宅生活をスムーズに送れるよう地域の医療機関や関連事業所等との連携を図ります。

③事業所内で定期的にケース検討会を実施致します。

また、外部研修、他法人合同の研修会、地域支援センター等実施の事例検討会等への参加も行い、学んだ事を事業所内で伝達することで自己研鑽や地域の社会資源の情報を共有致します。

(6) 地域包括支援センター

地域包括支援

①高齢者生活支援等会議で、第2層生活支援コーディネーターとして取りまとめを行い、地域課題の抽出や社会資源の把握、問題解決に向けたネットワークづくりに取り組んで参ります。

・認知症についての理解を促進するため、認知症サポーター養成講座・きつずサポーター養成講座を開催いたします。また地域で認知症高齢者を支える体制づくりに向け、講座受講者を様々な年代、対象者に広げ実施致します。

また、昨年に引き続き、当事者とそのご家族、地域住民の方との交流の機会を作るため、地域の施設と協働して、認知症カフェを開催致します。

・東大阪市包括的支援事業実施方針に基づき、地域に出向いて包括的支援事業・地域介護予防推進事業等に取り組んで参ります。

②介護予防支援・介護予防ケアマネジメント支援

・これからも要支援1・2及び基本チェックリスト事業対象者のご利用者に、介護予防サービスや介護予防・生活支援サービスなど、自立支援に向けて必要なサービス調整を行って参ります。

(7) グループホーム布市真寿庵

①認知症ケアの充実のため職員の研修参加を積極的に行うことで専門的知識及び技術向上を図り、ご利用者が自己決定にて日々を過ごせて行けるよう努めて参ります。

②職員やご家族、多職種間と必要な情報共有を行い、統一したケアを提供します。

③地域密着型サービスの役割を果たすため、開かれた存在であるよう地域との交流を積極的に行い、地域に根ざしたホームとなるよう地域との結びつきを発信して行きます。

④感染症予防対策及び事故防止対策にてご利用者の重症化を防ぎ、稼働率98%を目指します。

【4】単年度高額支出等（予算額）

・電話主装置と電話機等1式入替工事	見積額	3,960,000万円(税込)
・デイサービスの入浴扉修理	見積額	200,000万円(税込)

【5】地域への公益的取り組み

事業所全体

- ①非常災害対策として、事業所と地域住民参加型のBCP訓練を実施致します。
- ②施設ボランティアの活動を再開し、ご利用者や職員が地域との交流や見学等を実施、支援を致します。
- ③地域交流を深め小・中学校、高校との行事開催（交流）を進めていきます。
- ④学生の実習や施設見学や職業体験。学生ボランティアの受け入れを積極的に行って参ります。

地域包括支援センター

- ①石切中学校区内で、認知症サポーター養成講座・きつずサポーター養成講座を開催します。
- ②石切校区、石切東校区内で、車いす体験や障害者の方との交流の機会を作るため、校区福祉委員・民生委員の方々と協力し福祉教育を行います。
- ③石切東区内で地域住民と東石切公園花壇の植え替えを行います。（年2回）

【6】別表

(1) 年間防災訓練計画

月	種別	内容
4	基礎訓練	新規職員を対象とした消火器の取り扱い、水消火器を使用した消火活動訓練
5	BCP 訓練	災害時事業継続活動（BCP）に基づく災害時訓練
7	緊急連絡訓練	緊急連絡網を使用し、全職員への連絡を行う訓練
9	総合訓練	（消防署立ち合い）特養・GH職員と入所者を対象とした通報、消火、避難訓練
11	BCP 訓練	災害時事業継続活動（BCP）に基づく災害時訓練
1	緊急連絡訓練	緊急連絡網を使用し、全職員への連絡を行う訓練
3	総合訓練	夜間想定、特養・GH職員と入所者を対象とした通報、消火、避難訓練

(2) 年間行事計画

特別養護老人ホーム

月	行事内容
4	日新高校桜まつり
5	春の外出・母の日
6	春の外出・父の日
7	花火大会
8	夏祭り
9	敬老祝賀会
10	秋の外出・ハロウィン
11	紅葉
12	クリスマス会・ゆず湯
1	元旦祝賀会（おせち）・初詣
2	節分
3	ひなまつり
毎月開催	・誕生日会・ホーム喫茶・訪問販売 誕生日会食・各種レクリエーション

デイサービス

月	行事内容
4	買い物ツアー・お楽しみ会・季節食
5	キャベツ焼き・お楽しみ会・季節食
6	プリンアラモード・お楽しみ会・季節食
7	ビアガーデン・お楽しみ会・季節食
8	夏祭り・お楽しみ会・季節食
9	敬老会・お楽しみ会・季節食
10	石切参道買い物ツアー・お楽しみ会・季節食
11	焼き芋・お楽しみ会・季節食
12	クリスマス会・お楽しみ会・季節食
1	ぜんざい・お楽しみ会・季節食
2	ベビーカステラ・お楽しみ会・季節食
3	バイキング・お楽しみ会・季節食

グループホーム

月	行事内容
4	花見
5	ピクニック
6	買い物ツアー
7	運動会
8	GH夏まつり
9	敬老会
10	焼き芋
11	紅葉
12	クリスマス会
1	初詣
2	節分
3	ひな祭りケーキバイキング

(3) 年間研修計画

特別養護老人ホーム

月	研修内容 (テーマ)
4	接遇マナー研修、新人職員研修 感染症勉強会、口腔ケア勉強会
5	特定給食研修、認知症勉強会 看取り研修会、身体拘束研修会
6	集団指導、食中毒予防講習会 感染症勉強会、人権研修 褥瘡管理研修
7	高齢者虐待研修、事故対策委員会勉強会 認知症勉強会、看取り研修会、口腔ケア勉強会
8	喀痰吸引研修、感染症勉強会 身体拘束勉強会
9	リスクマネジメント研修 認知症勉強会、看取り研修会、人権研修
10	栄養士研修、感染症勉強会、 接遇マナー研修、喀痰吸引研修、口腔ケア勉強会
11	認知症勉強会、看取り研修会、 身体拘束勉強会
12	感染症勉強会、接遇マナー研修 人権研修、喀痰吸引研修
1	事故対策委員会勉強会、高齢者虐待勉強会、 認知症勉強会、看取り研修会、口腔ケア勉強会
2	感染症勉強会、接遇マナー研修 身体拘束勉強会
3	認知症勉強会、看取り研修会 人権研修、リスクマネジメント研修
入職後1年以内	認知症基礎研修、事故対策研修、虐待防止研修、身体拘束研修、 感染症研修

デイサービスセンター

月	研修内容 (テーマ)
4	感染症
5	介護技術 (入浴介助含む)
6	食中毒予防と対策
7	虐待防止
8	人権について
9	事故・急変発生時の対応
10	権利擁護・成年後見
11	認知症対応について
12	倫理法令・サービス向上
1	身体拘束防止・プライバシーについて
2	B C P 訓練
3	虐待防止

グループホーム

月	行事内容
4	事故防止・リスクマネジメント研修
5	身体拘束等の適正化の為の研修
6	認知症に関する研修
7	高齢者虐待防止研修
8	業務継続計画についての研修
9	緊急時の対応に関する研修
10	身体拘束等の適正化の為の研修
11	苦情処理に関する研修
12	感染症・食中毒の予防及びまん延防止のための研修
1	高齢者虐待防止研修
2	人権研修
3	業務継続計画についての研修

【1】運営方針

- ①職員は、社会福祉法人川福会の理念に基づき、ご利用者の人権や思いを尊重し、疾病や障害の有無に関わらず、その人らしく、豊かな生活を実現することができるようそれぞれの役割に従事します。
- ②安定した施設運営を進めていけるように、人材の確保並びに人材の定着に努力し、職場環境と風土の改善に取り組みます。
- ③ご利用者に満足していただけるサービスを提供していけるように、研修や意見交換、役割の機会を増やし、育成に取り組みます。
- ④引き続き、感染症や災害が発生した際にもご利用者の暮らしと安全が保てるように、必要に応じたBCP（事業継続計画）の見直しと定期的な訓練と研修を実施し職員への周知、対策を徹底します。
- ⑤ご利用者をはじめ、地域の関係者が安心と信頼をして利用していただけるよう、委員会において事例検討や各種マニュアルの見直し、職員間での情報共有を行い、虐待や不適切介護の無い、透明性のある介護を推進して参ります。

【2】各事業の目標

拠点	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
介護老人保健施設	93.0%	58.5%	25.2%	8.1%	8.2%

※減価償却費率は（減価償却費－国庫補助金等特別積立金取り崩し額）÷収益

【3】各事業の計画

(1) 介護老人保健施設

- ①安定した運営を進めていけるように、稼働状況を改善し、人材の確保と育成に取り組んで参ります。
 - ・専門職ごとに入所に関連する業務の見直しと簡素化を図り、相談から入所までに要する時間を短縮、迅速に対応します。
 - ・ホームページやメール等を活用し、空室状況の紹介を行うと共に、計画を立案して営業活動を行います。
 - ・求人募集媒体や派遣会社等を利用して人材確保に取り組みます。
 - ・研修は研修計画を立案し、入職時と内部、外部研修を実施、専門的知識や技術の取得、向上に努めます。
 - ・職員間のコミュニケーションを取る機会や意見交換、自身の考えや意思を伝える機会を作り、人間力の高い職員を育成します。
- ②介護老人保健施設に期待される役割を果たし、在宅生活を実現するための取り組みを行います。

- ・健康に在宅生活を送れるように、ご利用者の健康状態の把握、異常の早期発見、医療機関との連携に努め、適切かつ早期に治療、対応を行います。
 - ・ご利用者の有する能力を引き出し、施設生活の中では在宅での生活を想定した家事や清掃等をご利用者と職員が協力して行います。
 - ・家屋訪問等で得た情報を基に、ご利用者それぞれに最善と考えるリハビリ計画を立案し、個別リハビリテーションを行います。
 - ・食事摂取動作や嚥下機能をチームで評価し、安全に配慮した食事を提供すると共に在宅での調理等を考え、食事形態の向上に取り組みます。
- ③ご利用者の生活の質が高まり、満足していただける行事や活動の場を作り、趣味や嗜好に応じた時間を過ごせるように取り組みを行います。
- ・その月に応じた行事を毎月実施する他、クラブ活動やレクリエーションを定期的に実施します。
 - ・感染症の流行等を理由に自粛していた外出行事を再開し、社会との交流を作ります。
 - ・ご利用者に生きがいや役割をもって健康な生活を続けていただけることを目的にした新たな取り組みを検討、企画し実施して参ります。
- ④ご利用者をはじめ、地域の関係者に安心して利用していただけるように、コンプライアンスに遵守した透明性のある介護サービスを提供します。
- ・人権や高齢者虐待、リスクマネジメントに関する研修を定期的に行い、正しい知識を正しく理解することに努力します。
 - ・発生した事故、苦情は各委員会及び担当者で分析、対策、改善を行います。また介護計画書を見直し、安全に生活していただけるように努めます。
 - ・原因不明の事故や怪我の発生に対しては、虐待防止委員会や担当者で原因の分析、検証を行い、虐待や不適切介護を防ぎ、ご利用者の尊厳を守ります。
 - ・不適切介護根絶に向け、介護技術に関し、評価、指導する機会を作ります。
- ⑤ご利用者へ早期に介護サービスを提供することが出来るように平時から災害の発生に備えます。
- ・事業継続計画の見直しを定期的に行い、周知徹底します。
 - ・事業継続計画に基づく研修と訓練では、避難誘導等の他、指示連絡系統の確認、物品や保存食の保管場所、使用方法の確認を行います。
 - ・自然災害発生を想定して、物品の確保、記録やデータのバックアップを行います。

(2) 短期入所療養介護

- ①緊急を要する相談には、迅速に検討、対応、準備を行い、ご利用者に安全で安心した生活の場を提供します。
- ②居宅介護支援事業所や地域包括支援センターと連携し、家庭内で発生している孤立や虐待に迅速に対応致します。

【4】単年度高額支出等（予算額）

なし

【5】地域への公益的取り組み

- ①自治会や学校等が行う介護教室や介護体験、認知症サポーター養成講座への参加する他、参画事業所として、協力・講師派遣等を実施致します。
- ②地域住民の生活や健康に貢献できるよう、介護老人保健施設の特色を活かした介護教室を開催します。
- ③広報誌の構成、内容の見直しやブログ等を活用して地域の方々に有益な情報を発信して参ります。

【6】別表

(1) 年間防災訓練計画・BCP 訓練計画

防災訓練・災害時事業継続計画に基づく防災訓練を年2回以上開催します。

月	種別	内容
4	BCP 訓練 (自然災害)	地震・台風・土砂等、自然災害を想定した避難誘導、通報連絡訓練、物品や運搬方法の確認 等
5	BCP 訓練 (感染症)	感染症の発生時に必要なゾーニング、物品等の確認と実践
6	日中訓練	日中の火災を想定した避難誘導訓練及び消火訓練
9	災害訓練	地震・台風・土砂等、自然災害を想定した避難誘導、通報連絡訓練
10	BCP 訓練 (感染症)	感染症の発生時に必要なゾーニング、物品等の確認と実践
11	BCP 訓練 (自然災害)	地震・台風・土砂等、自然災害を想定した避難誘導、通報連絡訓練、物品や運搬方法の確認 等
2	合同訓練	夜間の火災を想定し、枚岡の里・福寿苑・ケアハウスひらおか3施設合同による通報及び避難誘導訓練（消防署立会い）

(2) 年間行事計画

月	行事内容
4	お花見会
5	端午の節句
6	レクリエーション大会

7	七夕行事
8	夏祭り
9	敬老祝賀会
10	ハロウィンパーティー・枚岡秋郷祭
11	おやつ行事（焼き芋）
12	クリスマス会
1	元旦祭
2	節分祭
3	雛祭り
毎月開催	誕生日会・里喫茶・お料理クラブ・活け花・フラメンコ教室・各種レクリエーション

(3) 年間研修計画

月	研修内容（テーマ）
4	人権、高齢者虐待、身体拘束廃止研修
5	食中毒予防研修
6	認知症キャラバンメイト
7	接遇・対人援助研修・介護技術研修
8	B C P研修
9	安全対策リスクマネジメント研修
10	感染症対策研修（インフルエンザ・コロナウイルス） 人権、高齢者虐待、身体拘束廃止研修
11	感染症対策研修（ノロウイルス）
12	褥瘡予防・栄養に関する研修
1	介護技術研修
2	高齢者虐待防止研修
3	安全対策リスクマネジメント研修
入職時	新入職員感染症対策研修 新入職員身体拘束廃止研修 新入職員事故・安全対策研修 新入職員虐待防止研修 新入職員B C P研修

【1】 運営方針

- ①職員一人一人が、社会福祉法人職員としての責務を自覚し、コンプライアンスを常に意識をした行動をとります。
- ②ご利用者・ご家族の意思及び人権を尊重した「利用者本位・質の高いサービス」及び「真のニーズにあったサービス」を提供し続けて行けるよう、人材確保へ注力し、適切な人員配置の実施を行うと共に、人材育成に取り組んで参ります。
- ③地域包括ケアの実現に向けて、介護と医療の専門性を高め、多種多様な働きが出来る介護老人保健施設を目指し、有する機能をより充実したものにしていきます。
- ④想定される感染症の流行、災害等の発生時に備え、BCP計画の見直しを随時実施します。
また定期的な訓練の実施、日頃からの対策を徹底することでご利用者・地域に必要なサービスを継続的に提供できるように努めて参ります。
- ⑤虐待・不適切介護の根絶を目指し、定期的なマニュアルの見直し、研修やアンケートの実施にて、情報の共有による風通しの良い職場づくり、職員のストレスケアに取り組んで参ります。

【2】 各事業の目標

	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
拠点全体	—	68.4%	26.3%	4.0%	1.3%
介護老人保健施設	93.0%	66.3%	29.1%	4.65%	△0.05%
通所リハビリテーション	73.0%	73.3%	19.0%	1.8%	5.9

		担当件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
居宅介護	延べ	2,164件	84.3%	5.4%	0.9%	9.4%
	1人1月	36.1件				

【3】 各事業の計画

(1) 介護老人保健施設

在宅復帰強化型施設への移行を見据えた取り組みを強化し、多種多様なサービスを提供することで地域に密着した施設として活動致します。

- ①介護老人保健施設の機能と特色を活かし、在宅復帰に向けての支援を強化します。（在宅復帰率 25%）
- ②介護老人保健施設として安定した経営を継続していくために各種活動を実施して参ります。
 - ・ベッド回転率 5%維持を目指します。
 - ・居宅介護支援事業所や医療機関等を訪問し、情報収集及び営業活動を実施致します。
 - ・質の高いサービスを提供していくため、各職種の人材の確保、適材適所の配置、職員研修を実施致します。
- ③ご利用者の健康管理に努めます。
 - ・ご利用者の状態管理を行い、異常の早期発見、早期治療に努め、入院者の減少に努めて参ります。
 - ・良好な健康状態を維持するために、職員の意識向上を目指し、研修・指導を実施します。
 - ・施設内での感染予防策の徹底・感染防止のために、最新の情報収集・発信及び施設内研修を実施し、職員の意識向上を図ります。
- ④地域福祉の拠点となるよう包括的なサービスの提供に努めます。
 - ・併設の居宅介護支援事業所・通所リハビリテーションとの連携を密に情報を共有し、短期入所療養介護・入所サービス利用の必要性が生じた場合には円滑に受け入れを行って参ります。
- ⑤ご利用者に安全安心に施設生活を過ごしていただけるよう、生活環境を整えます。
 - ・インフォーマルな資源を活用することで新たな行事を企画し、利用者満足度の向上を図って行きます。
 - ・職員による定期的な行事を開催し、利用者の満足度の向上を目指します。
- ⑥安全で快適な食事の提供に努めます。
 - ・衛生管理の徹底を図り、異物混入ゼロを目標と致します。
 - ・食中毒防止のため厨房内及び配膳車等器具備品の清掃、消毒を徹底します。
 - ・季節の行事などの際は季節を感じさせる旬のものを取り入れて変化に富んだ食事サービスを提供し、ご利用者に食生活を楽しんでいただけるよう努めて参ります。
 - ・快適な食生活を送れるよう生活リズムに適した時間に、最適な温度・形態で提供できるように努めます。
 - ・定期的に給食委員会を開催し、食事内容を検討し、よりよい食事を提供できるようにします。
 - ・安心安全且つ食事を楽しんでいただけるように多職種と協働し摂食嚥下機能の QOL 維持改善に努めて参ります。

⑦職員研修等の実施にて職務能力の向上と意識改革を行い、ご利用者の意向に寄り添ったサービスを提供致します。

- ・職員研修を1か月に1回実施致します。また、職員研修の在り方について見直し、多くの職員が考動出来るような研修を企画致します。
- ・ご利用者・ご家族の声に耳を傾け、真のニーズの把握に努め、ご利用者本位のより良いサービス提供を目指します。
- ・新たな加算の取得を目指すことで、ご利用者に質の高いサービスを提供します。
- ・感染症拡大や災害を想定したBCP（事業継続計画）訓練を年2回実施し、ご利用者、職員の安全確保及びサービス機能維持と継続に努めて参ります。
- ・看取りが適切に行われるように看取りの理念・方針・目的を看取りに係る全職員が正しく理解できるよう施設内研修を通じて職員教育を実施致します。

⑧ご家族とご利用者の繋がりを大切にします。

- ・ご利用者のご様子をお伝えできるよう定期的に手紙を送らせて頂きます。
- ・広報委員会からブログの作成を定期的の実施致します。
- ・訓練内容等、ご利用者の動画を観ていただく機会を提供致します。

(2) 通所リハビリテーション

①心身機能の維持回復を図り、日常生活の自立を助けるために行われる理学療法や作業療法、その他必要なリハビリを提供し、多職種でご利用者の生活を支援して参ります。

- ・ご利用者の生活目標に応じたリハビリ・機能訓練プログラムを多職種が協働して考え、心身機能の維持回復を図ります。
- ・各職種が専門性を活かした評価を行い、リハビリ会議にてご利用者の残存機能を活かしたリハビリの提案をする事で、継続した在宅生活を送れるように支援します。
- ・集団体操の中に目的別体操プログラムを導入し、ご利用者のADLを高めま

②グループ研修や個別指導を実施し、職員のスキルアップ及びOJTの推進等にて人材育成に取り組んで参ります。

- ・ご利用者に関するケアのスキルアップを目的にグループ研修や個別指導を実施し、質の良いサービスを提供することを目指します。
- ・職員の希望する研修を取り入れ介護技術のスキルアップを図ります。
- ・定期的な個人面談を通して目標管理を実施し、OJTの推進、強化に努めます。

③安定した経営状況を継続するため、ブログ等による外部への発信、短時間利用などの受け入れを積極的に実施して参ります。

- ・行事等の取り組みを積極的にブログに投稿します。

- ・短時間利用など多様な利用受け入れを心掛け、居宅介護支援事業所への営業活動を実施し、通所リハビリへの紹介率向上を目指します。

(3) 居宅介護支援事業所

- ①ご利用者、ご家族が安心して自宅での生活ができるように支援すると共に、信頼ある関係の構築を目指してまいります。
 - ・ご利用者・ご家族に喜ばれ、満足頂ける取り組みをして参ります。丁寧な対応に努め苦情についてはゼロを目指すと共に、苦情発生時には軽微なものも含めて、職員面談等による振り返りと検証を実施し、業務の質の向上を目指します。
 - ・人材育成を目的とした管理者と職員との面談を年2回実施いたします。また週1回の定例会議を通じて、業務の質の向上と情報の共有を図ります。
 - ・各自が自身の課題を捉え、目標を持って研修や自己研鑽に取り組んで参ります。
 - ・フレックス勤務を有効に行い、価値的な働き方に取り組みます。
 - ・担当者不在時における対応を高めます。(記録の整備、毎週の定例会の中での情報共有の徹底)
- ②地域に信頼される事業所を目指し、医療機関や地域包括支援センター等の諸機関と連携を深めて参ります。
 - ・医療機関及び老人保健施設との入退院時等含め連携に努めます。
 - ・併設老人保健施設、デイケアとの迅速・密接な連携を図り居宅支援事業所との相談体制を整えて行きます。
 - ・市内地域包括との連携を深めます。
 - ・当事業所の特色の発信、顔の見える関係づくりの取り組みを行います。
 - ・地域包括等が主催する研修会等へも参加します。
 - ・近隣の他法人の居宅事業所との合同の事例検討会を開催致します。
 - ・介護支援専門員実務研修の受け入れを行います。

【4】単年度高額支出等（予算額）

- ・ナースコール入れ替え工事 見積額 15,400,000円（税込）

【5】地域への公益的取り組み

- ①高齢者よろず相談窓口を設置し、地域の高齢者にとって身近な相談場所として地域課題解決に取り組みます。
- ②地域貢献活動を開催し、地域の方々との交流や、介護相談、情報提供等を行って参ります。
- ③地域の行事活動や、介護体験等の受け入れ態勢等を整えて参ります。

【6】別表

(1) 年間防災訓練計画

月	種別	内容
6	緊急連絡網	緊急時、全職員への通報訓練及び緊急動員を要請する訓練
9	BCP 訓練 (災害)	水害・地震を想定して、利用者の安全を確保するための訓練
10	火災訓練 (水消火器)	水消火器を使用して、火災発見から消火活動までの一連の流れを習得・確認をする訓練
12	BCP 訓練 (感染症)	新型感染症発生時の物品準備、ゾーニング実施訓練
2	火災訓練 (夜間)	夜間を想定した通報訓練・消火訓練・避難訓練 (消防署立会い)

(2) 年間行事計画

介護老人保健施設

月	行事内容
4	お花見・誕生日会
5	端午の節句・菖蒲の湯・誕生日会
6	おやつバイキング・誕生日会
7	七夕会・誕生日会
8	夏祭り・誕生日会
9	敬老祝賀会・誕生日会
10	外出レク・誕生日会
11	室内運動会・誕生日会
12	クリスマス会・誕生日会
1	元旦祭・誕生日会
2	節分・誕生日会
3	桃の節句・誕生日会
毎月開催	誕生会・誕生日会

通所リハビリテーション

月	行事内容
---	------

4	さくらの会
5	端午の節句
6	おやつ行事
7	七夕祭り
8	流しそうめん
9	敬老行事
10	スポーツ大会
11	鍋行事
12	クリスマス会
1	新年会
2	節分
3	ひな祭り
毎月開催	誕生日会

(3) 年間研修計画

介護老人保健施設・通所リハビリテーション

月	研修内容（テーマ）
4	プライバシー、倫理・法令順守
5	食中毒予防研修 認知症ケア研修
6	緊急時対応研修 褥瘡予防研修
7	緊急連絡網訓練 事故防止・再発防止研修
8	身体拘束・高齢者虐待防止研修 感染症予防対策研修
9	災害対策研修 風水害・地震等訓練
10	腰痛予防研修 災害訓練（水消火器訓練）
11	接遇マナー向上研修
12	感染症予防訓練
1	事故防止・再発防止研修
2	火災訓練 感染症予防対策研修
3	身体拘束・高齢者虐待防止研修
随時	（介護老人保健施設）ターミナルケア研修

居宅介護支援事業所

月	研修内容 (テーマ)
4	倫理法令遵守について
5	認知症について
6	褥瘡について
7	合同事例検討
8	感染対策について
9	虐待防止について
10	腰痛予防について
11	災害想定訓練について
12	接遇について
1	食事環境について
2	合同事例検討
3	身体拘束について
随時	各人の個別研修

ケアハウスひらおか 事業計画

【1】運営方針

- ①ご利用者の健康管理に努め、長期間施設での生活の維持ができる支援を行って参ります。
- ②多様化するニーズに対して対応できるように努めて参ります。

【2】各事業の目標

拠点	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
ケアハウスひらおか	97.0%	40.1%	68.8%	8.7%	△17.6%

【3】各事業の計画

- ①ご利用者に安心安全で楽しく施設での生活を過ごしていただけるよう、生活環境を整え、ボランティア等のインフォーマルな資源を活用することにより新たな行事等を企画し、利用者満足度の向上を目指します。
- ②職員の職務能力の向上と意識改革を行い、ご利用者のニーズに寄り添ったサービスの提供に努めます。
- ③外部研修の受講や伝達研修等の実施にて、職員のスキル向上に努めます。
- ④感染対策を継続し、施設内感染を予防します。

【4】単年度高額支出等（予算額）

- ・共有部、非常灯 LED照明取替工事 見積額 7,024,600円
(税込)

【5】地域への公益的取り組み

地域活動等への参加や取組にて、地域の拠点となる施設を目指して参ります。

- ・小地域ネットワーク活動の参加
- ・講習会開催への取組と協力
- ・自治会活動への参加

【6】別表

(1) 年間防災訓練計画

月	種別	内容
4	BCP自然災害訓練	職員備蓄食保管場所、鍵確認
5	地震発生時対応訓練	入居者・職員合同訓練 (頭・体を守る訓練)

6	消防訓練	緊急連絡網を使用模擬通報訓練
7	BCP 感染訓練	感染症対応（サービス継続の対応）
8	消防訓練	職員・入居者、消火器（水消火器） 使用方法
9	地震発生時対応訓練	地震による消火訓練
10	BCP 感染訓練	感染対応防護着衣方法実技 消毒液等保管確認
11	BCP 自然災害訓練	災害時飲料自販機使用法・食器使用法
12	消防訓練	夜間想定防災訓練
1	消防訓練	入居者避難・誘導訓練
2	3施設 合同訓練	消防署立会 通報・消火・避難訓練
3	消防訓練	発見、通報訓練（職員）

(2) 年間行事計画

月	行事内容
4	お花見ドライブ
5	端午の節句（菖蒲湯）・おやつ会
6	おやつ会
7	おやつ会・七夕祭り
8	おやつ会・夏祭り
9	敬老祝賀会
10	秋祭り会
11	鍋の会・おやつ会
12	クリスマス会・冬至（ゆず湯）
1	鏡開き（おぜんざい）
2	おでんバイキング
3	おやつ会
毎月開催	誕生日会

(3) 年間研修計画

月	研修内容 (テーマ)
4	接遇研修・法人理念研修
5	身体拘束研修 (心理的虐待) : 虐待防止委員会
6	感染症研修 (食中毒予防) : 感染症委員会
7	事故対策研修 (危険予測) : 事故対策委員会
8	身体拘束研修 (人権研修) : 虐待防止委員会
9	事故防止研修 (事故対策研修) : 事故対策委員会
10	感染症研修 (感染症 BCP 研修) : 感染症委員会
11	身体拘束研修 (リスクマネジメント) : 身体拘束委員会
12	感染症研修 (冬季感染症対策) : 感染症委員会
1	身体拘束研修 (個人情報保護) : 虐待防止委員会
2	身体拘束研修 (虐待防止研修) : 虐待防止委員会
3	事故防止研修 (転倒骨折事故防止対策) : 事故防止委員会
随時	認知症研修

ケアハウス喜里川 事業計画

【1】運営方針

- ①常にご利用者の人権を尊重する意識をもち、ご利用者が主体的に生きていくための介護、支援を行います。
- ②目標稼働率の達成及び費用の合理化、適正化により、収支バランスの改善を目指します。
- ③地域貢献活動を推進し、社会福祉法人の責務を果たします。
- ④業務改善及び労働環境の改善に取り組みます。

【2】各事業の目標

	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
拠点全体	—	51.3%	53.1%	6.4%	△10.8%
ケアハウス	94.0%	41.4%	61.9%	7.9%	△11.2%
地域密着型通所介護	72.0%	82.9%	24.8%	3.1%	△10.8%

【3】各事業の計画

(1) ケアハウス

- ①目標稼働率の達成を目指します。
 - ・待機者リストの進捗管理、迅速な連絡調整により、新規ご利用者の受け入れをスムーズに行います。
 - ・老人ホーム情報サイト等のインターネットの活用により、新規申込件数の増加を図ります。
 - ・営業確認簿の共有、対象エリアの拡大（東大阪市全域、隣接市）、定期的な空床情報の発信により、効率的、効果的な営業を展開します。
- ②ご利用者の処遇改善に努めます。
 - ・利用者満足度アンケートの実施等により、ニーズを把握し改善に努めます。
 - ・ご利用者の多様なご要望に対応すべく相談体制の充実化を図ります。
 - ・ご家族、関係機関との連携強化により、ご利用者のQOL低下の防止、身元保証人の高齢化等の課題解決に取り組みます。
- ③働きやすさと充実感が得られる職場づくりを目指します。
 - ・現場の課題の見える化、改善に取り組みます。
 - ・職員同士が互いを受け止め、認め合うことで風通しのよい職場づくりを推進します。
 - ・研修体系の充実化により、職員個々のスキルアップ、人権意識の向上を図り、ご利用者やご家族から必要とされる人材育成を行います。

(2) 通所介護（地域密着型）

①稼働率の向上を図ります。

- ・営業先の拡大（新規居宅、介護事業者連絡会、各種交流会）により、新規ご利用者の獲得に努めます。
- ・リハサポ、健康マージャンをはじめ、リハビリプログラムの充実化により、ご利用者の重度化防止、介護予防に取り組みます。
- ・ご利用者の状態変化に応じて、積極的に区分変更やケアプランの見直しを提案して参ります。

②サービスの質の向上を目指します。

- ・利用者満足度アンケートの実施等によりニーズの把握、改善に努めます。
- ・表彰顕彰制度や他施設の取り組みを参考に、質の高い新たなプログラムを導入して行きます。
- ・研修体系の充実化により職員個々のスキルアップ、人権意識の向上を図ります。

【4】単年度高額支出等（予算額）

予定なし

【5】地域への公益的取り組み

- ①地域住民への拠点設備の開放（1階食堂、施設備品等）
- ②公園清掃など地域行事への参加促進
- ③低所得者への法人減免措置の実施継続
- ④地域包括支援センターが実施する地域活動への協力

【6】別表

(1) 年間防災訓練計画

月	種別	内容
5	昼間想定避難訓練	昼間の火災発生を想定した消火、通報、避難誘導訓練
11	夜間想定避難訓練	夜間の火災発生を想定した消火、通報、避難誘導訓練
3	災害BCP訓練	災害時に事業継続するための机上訓練、電話連絡網の検証訓練、総合的訓練

(2) 年間行事計画

ケアハウス

月	行事内容
4	お花見会 ・誕生日会
5	外出行事 ・誕生日会
6	移動販売 ・誕生日会
7	おやつレク ・誕生日会
8	おやつレク ・誕生日会
9	敬老祝賀会 ・誕生日会
10	秋祭り ・誕生日会
11	文化祭・おやつレク ・誕生日会
12	クリスマス会 ・誕生日会
1	元旦祭・鏡開き ・誕生日会
2	節分祭 ・誕生日会
3	ひな祭り ・誕生日会

地域密着型通所介護

月	行事内容
4	花見ドライブ ・誕生日会
5	石切参拝 ・誕生日会
6	買い物ツアー ・誕生日会
7	夏祭り ・誕生日会
8	おやつレク ・誕生日会
9	敬老祝賀会 ・誕生日会
10	秋祭り ・誕生日会
11	文化祭 ・誕生日会
12	クリスマス会 ・誕生日会
1	元旦祭・鏡開き ・誕生日会
2	節分祭 ・誕生日会
3	ひな祭り ・誕生日会

(3) 年間研修計画

ケアハウス・地域密着型通所介護合同

月	研修内容 (テーマ)
4	事故防止研修
5	身体拘束廃止研修、ハラスメント研修
6	感染症対策研修・感染症BCP研修
7	虐待防止研修
8	倫理・法令遵守研修
9	感染症対策訓練、非常災害研修、災害BCP研修
10	事故防止研修
11	身体拘束廃止研修、介護予防研修
12	感染症対策研修・感染症BCP訓練
1	虐待防止研修
2	認知症ケア研修、プライバシー保護研修
3	感染症対策訓練、非常災害研修

【1】 運営方針

- ①地域密着型の特徴を生かし、ご利用者一人一人のニーズをとらえ、細やかなサービスを実施することでその人らしさを最大限発揮できるように支援していきます。
家庭的な環境で安心できる場所の提供を継続していきます。
- ②地域の社会資源の一役になれるよう地域支援活動には積極的に取り組み、地域の公益的な取組を推進いたします。
- ③ご利用者の立場に立った介護を継続できるよう、対面の研修だけでなく、状況に応じてオンライン研修も積極的に取り入れ、専門職としての資質の向上、人間力の向上に努めます。
- ④シフトを柔軟かつ横断的に作成することで適切な人員配置を実施し、新規利用や組入れなどを積極的に行うことで収支の改善を図り、拠点（資金収支）での黒字化を目指します。

【2】 各事業の目標

	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
拠点全体	—	94.0%	17.9%	12.7%	△24.6%
小規模多機能型居宅介護	72.0%	87.0%	17.6%	12.3%	△16.9%
認知症対応型通所介護	65.0%	108.7%	18.5%	13.6%	△40.8%

※減価償却費率は（減価償却費－国庫補助金等特別積立金取り崩し額）÷収益

【3】 各事業の計画

(1) 小規模多機能型居宅介護

- ①今後もニーズの高い早朝や夕食後の時間帯への受け入れの強化、それに合わせた人員体制を整えます。将来を見据え、要支援の利用者も受け入れ、必要に応じて区分変更を行い、サービスを調整し対応していきます。
また、重度化に対応できるよう研修の受講や実施実施など、人材育成についても積極的に推進して参ります。
- ②収支のバランスに注視し適正な人員配置に努めます。
- ③介護支援専門員の採用にて管理者との兼務状態を解消し、更に専門性を高めると共に受け入れ窓口を広げます。
- ④法人内の理学療法士と連携を図り、生活機能向上連携加算（I）の取得を目指します。

(2) 認知症対応型通所介護

- ①認知症ケア理念「笑顔とチームワークを大切に。あたたかいサービスを」を指針として、人材育成を実施し、職員の資質や能力を向上させ、サービスの質を上げていきます。
- ②「家族会」を開催することが職員の体制上困難な事から、ご家族に参加頂ける行事を増やし、職員との信頼関係を築いて参ります。
- ③法人内の理学療法士と連携を図り、生活機能向上連携加算（Ⅰ）の取得を目指します。

(3) 共通項目

- ①インフルエンザやコロナなど今後も感染症が発生することが考えられるので、感染症対策はこれまで通り実施し、情報には常にアンテナを張るとともに、感染者発生時も素早い対応で感染拡大を防ぎ、安定した運営に努めていきます。
- ②常勤、非常勤に関わらず職員が上司や同僚などに気軽に相談できる風通しの良い環境を整備・構築することで、施設の問題点等もすぐに把握、対応できるようにして参ります。
- ③不要な事務作業の廃止、パソコン使用やリモート会議など、これまで以上にICT化を進め、業務効率化を図ります。

【4】単年度高額支出等（予算額）

なし

【5】地域への公益的取り組み

- ①御領サロンへの参画、地域清掃は今後も継続してきます。
その他の地域貢献事業（認知症カフェや、御領サロン、認知症サポーター養成講座、地域交流スペースの活用など）も積極的に行い、今後も地域との関りを大切にしていきます。
- ②医療・介護連携推進事業、大東市ケアマネジャー研究会、大東市地域ケア会議、などに参加し、地域の関連機関とのネットワークを構築するとともに、ごりょうの家の各事業所が連携しながら地域の行事などに参加、参画し地域福祉に貢献します。
- ③地域社会（御領自治会、社会福祉協議会など）と今後も連携すると共に、地域の問題を共に解決していけるように働きかけて参ります。

【6】別表

(1) 年間防災訓練計画

月	種別	内容
4	部分訓練	職員と2F利用者を対象とした避難訓練
7	基礎訓練	職員と入所者を対象とした防災機械器具の取扱い方法及び消火活動の研修
10	総合訓練	消防立会いによる職員と利用者を対象とした通報・消火・避難訓練
1	夜間訓練	夜間並びに日祝日を想定しての夜勤者と当直者による職員への通報訓練、消火訓練、避難訓練

※年2回以上は通報訓練、消火訓練、避難訓練を行う

(2) 年間行事計画

月	行事内容
4	花見ドライブ
5	春の外出
6	おやつ作り
7	七夕祭り
8	夏祭り
9	敬老祝賀会（家族様参加型）
10	室内運動会
11	焼き芋
12	クリスマス会
1	初詣
2	節分祭（家族様参加型）
3	ひな祭り
該当月	お誕生会

※ペット療法、演奏会、保育園慰問なども実施していきます。

※空白になっている箇所は季節に合った催しや昼食レク、おやつレク、集団レクリエーションなどを実施する予定です。

(3) 年間研修計画

月	研修内容 (テーマ)
4	倫理及び法令遵守に関する研修
5	プライバシー保護の取り組みに関する研修
6	食中毒について
7	高齢者虐待防止のための取り組みに関する研修
8	非常災害時の対応に関する研修
9	事故発生または再発防止に関する研修
10	緊急時の対応に関する研修
11	認知症および認知症ケアに関する研修
12	職員の資質向上のための研修
1	感染症の予防およびまん延防止に関する研修
2	人権研修
3	身体拘束の排除のために取り組みに関する研修 業務継続に向けた取り組みの強化

※大東市が行う地域ケア会議に参加する予定

※新人研修は新規採用があった場合、その都度実施

※ケアマネジャー更新研修

介護老人保健施設 すいれん 事業計画

【1】運営方針

- ①自然災害や感染症に対してご利用者が安心して生活が行えるよう体制を整え、机上訓練や実技訓練等の実施及び、事業継続計画（BCP）の適宜見直しや感染症対応の準備を行いながら、切れ目のないサービス提供に取り組んで参ります。
- ②高齢者人口の増加に伴い、介護サービスの需要も高まってきているため、柔軟な対応が行えるよう職員体制の充実とサービスの質の向上を目指し、生産性の向上を目的としたタスクシフトやICT機器の推進にて、職員の業務負担軽減に努めます。
- ③在宅から施設へ、施設から在宅への実現に向けて在宅サービスとの連携強化を行い、継続的な在宅生活の確保のため介護老人保健施設の役割を果たすと共に、在宅復帰率の向上、新規獲得により稼働の向上・運営の安定に努めます。
- ④地域貢献活動を通じて地域との関係性を深め、地域に開かれた施設運営を目指します。

【2】各事業の目標

	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
拠点全体	—	58.7%	25.4%	10.3%	5.6%
介護老人保健施設	93.0%	56.2%	27.1%	10.9%	5.7%
通所リハビリテーション	73.0%	67.4%	18.7%	7.6%	6.2%

		担当件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
居宅介護	延べ	1,207件	88.3%	6.3%	3.9%	1.5%
	1人1月	30.5件				

【3】各事業の計画

（1）介護老人保健施設

- ①新型コロナウイルス感染症により閉鎖的になってしまった施設サービスについて感染症の蔓延防止策を講じながら可能な限り、ご利用者とご家族との関われる時間を設けられるよう見直して参ります。
- ②ご利用者が今後の目標に向けて安心した生活ができるよう、施設退所後の意向を再確認して、ケアの充実を図っていきます。
- ③在宅復帰後も居宅介護支援専門員と連携し切れ目のないサービス提供に努め、在宅復帰後も安心して生活が行えるよう支援していきます。
- ④ご利用者の健康管理を多方面からサポートし、ご利用者の入所前の主治医等か

らの情報をもとに、ご利用者の健康の保持・増進を図り異常の早期発見に努めます。

(2) 通所リハビリテーション

- ①身体状況に合わせた運動プログラムを実施し、その効果を見える化したものをご利用者、ご家族、担当ケアマネージャーへ伝え効率的に情報共有できるよう努めます。
- ②ご利用者の希望に合わせて、ご自身のペースで自主トレーニングを実施できる環境作りに努め、安心して在宅生活が維持できるよう、自立支援を行いません。
- ③認知機能向上システムを使い、ご利用者、ご家族、担当ケアマネージャーへ効果報告を行い、利用満足度の向上、稼働向上に努めます。
- ④居宅介護支援事業所、本体施設との連携を強化し、在宅復帰者へ円滑にサービスが開始できるように努めます。
- ⑤感染症予防対策を行いながら、ご利用者間、職員とのコミュニケーションが安心して行える環境作りに努めます。
研修を通して職員へ感染症対策に関する知識、感染症対策を日頃から意識できる体制を維持します。

(3) 居宅介護支援事業所

- ①ご利用者ニーズにあった居宅介護支援の提供を目指し、サービス調整等の在宅支援だけに留まらず、医療機関への入退院や施設への入退所についても支援をして参ります。
また、研修や訓練により BCP 対策を策定し非常時への備えを行い、有事の際においても切れ目のない支援に努めます。
- ②生産性の向上、業務プロセスの見直しや必要に応じて IT システムの導入により、業務の効率化を図ります。
上記により職員の負担を軽減し、よりきめの細かいご利用者支援を実施して参ります。

【4】単年度高額支出等（予算額）

なし

【5】地域への公益的取り組み

- ①地域の住民との交流や地域の介護ニーズを把握できるよう、地域貢献活動や鶴見区民まつりへの参加を行っていきます。
- ②地域の関係機関との連携を深められるよう地域ケア会議への参加を行い、地域支援の取り組み等に協力します。
- ③地域住民の身近な介護相談窓口として、介護よろず相談窓口を設置します。

- ④施設前の掲示板やホームページ等を通じて地域に向けた情報（介護予防体操等）を発信して参ります。

【6】別表

（1）年間防災訓練計画

- ①消防計画・災害時事業継続計画に基づく防災訓練を年2回以上実施します。

月	種別	内容
5	基礎訓練	施設内設備及び避難方法についての研修・訓練
7	消火・避難訓練	初期消火、消火器使用手順、避難指示等の訓練
8	BCP研修・訓練	BCPに関する研修・訓練
11	夜間訓練	夜間想定の避難訓練
2	BCP研修・訓練	大規模な非常災害に対する事業継続の研修・訓練

- ②感染症業継続計画に基づく感染症研修・訓練を実施します。

月	種別	内容
8	BCP訓練	感染拡大防止に関するBCP訓練
2	BCP研修	平時からの備え及び初動対応についての研修

（2）年間行事計画

介護老人保険施設		通所リハビリテーション	
月	行事内容	月	行事内容
4	お花見外出 誕生会	4	お花見 誕生会
5	端午の節句 誕生会 菖蒲の湯	5	端午の節句 誕生会
6	ボーリング大会 誕生会	6	季節の湯 誕生会
7	七夕会 誕生会	7	七夕祭り 誕生会
8	夏祭り 誕生会	8	夏祭り 誕生会
9	敬老祝賀会 誕生会	9	敬老祝賀会 誕生会
10	室内運動会 誕生会	10	ハロウィン 誕生会
11	外出レク 誕生会	11	季節の湯 誕生会
12	クリスマス会 誕生会 柚子の湯	12	クリスマス会 誕生会
1	元旦祝賀会 誕生会	1	書初め大会 誕生会
2	節分 誕生会	2	節分祭 誕生会
3	ひな祭り 誕生会	3	ひな祭り 誕生会

年間集団リハ計画（介護老人保健施設）

月	実施回数	実施内容
毎月	8～9	今日は何の日・脳トレ・手遊び・全身体操・深呼吸

（3）年間研修計画

介護老人保健施設

月	内部研修（テーマ）	月	外部研修（テーマ）
4	感染症研修	4	法人研修
5	認知症基礎研修	5	接遇研修
6	食中毒研修	6	高齢者虐待・口腔研修
7	事故防止に関する研修	7	認知症研修
8	認知症への理解と身体拘束に関する研修	8	スキルアップ研修 オムツ研修
9	接遇研修	9	リスクマネジメント・ 口腔研修
10	褥瘡研修・身体拘束研修	10	感染対策セミナー
11	ノロウイルス嘔吐処理 研修	11	苦情対策研修
12		12	口腔研修
1	危険予測トレーニング 研修	1	リスクマネジメント研修
2	高齢者の人権・高齢者虐待 研修	2	
3	顧客満足苦情対応研修	3	

通所リハビリテーション

月	内部研修 (テーマ)	月	外部研修 (テーマ)
4	介護技術向上研修	4	
5	人権・高齢者虐待 身体拘束等研修	5	介護技術向上の研修
6	感染症 (食中毒) 予防 研修	6	
7	認知症基礎研修	7	
8	事故防止研修	8	
9	褥瘡予防研修	9	介護予防に関する研修
10	安全運転研修	10	認知症及び認知症ケア研修
11	感染症予防研修	11	高齢者虐待防止研修
12	事故防止研修	12	
1	人権・高齢者虐待 身体拘束研修	1	
2		2	ハラスメントゼロ研修
3	接遇研修	3	リスクマネジメント研修

居宅介護支援事業所

月	内部研修（テーマ）	月	外部研修（テーマ）
4	感染症研修 （感染症対策委員会）	4	
5	防災基礎訓練、 （防災委員会）	5	個人情報・プライバシー保護
6	食中毒研修 （感染症対策委員会）	6	
7		7	認知症ケア
8	BCPに関する研修・ 訓練 （災害若しくは感染症）	8	
9		9	倫理及び法令遵守
11	嘔吐処理研修 （感染症対策委員会）	11	高齢者以外の 支援に関する知識
1		1	生産性向上（業務改善）
2	高齢者の人権・高齢者 虐待研修（高齢者虐待 防止委員会） BCPに関する研修・ 訓練（災害若しくは感 染症）	2	
3		3	メンタルヘルスケア
適宜	大阪府介護支援専門員実務研修、実習受入・鶴見区ケアマネット研修会 ・鶴見区自立支援型ケアマネジメント小会議・大東市自立支援型ケアマネジメント検討会・各個別研修計画に沿った研修		